




MONTHLY

かわせみ通信

1月号
2016年1月
Vol.77

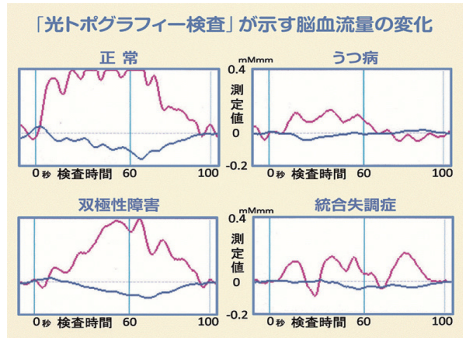
発行所  株式会社 東海テクノ ECOLOGY & SCIENCE 本社/三重県四日市市午起2丁目4番18号(〒510-0023)
TEL.059-332-5122(代) http://www.tokai-techno.co.jp

無病息災は一日にしてならず ~ストレスチェックと誤診の話~

伊勢神宮が発表した正月三が日の参拝者数は、内宮と外宮を合わせて48万人。前年より6万人の増加となった。初詣では、「今年も健康で過ごせますように」と願った人も多いのではないだろうか。もちろん、願掛けだけで無病息災が成せるというものでなく、現実には、国が重点的に医療計画に盛り込むべき疾病として指定してきた「がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病」の4大疾病に、2013年には新たに精神疾患を加えて「5大疾病」としたように、職場でのうつ病や高齢に伴う認知症の患者数は年々増加している。精神疾患の中で最も患者数が多いのが「うつ病」で、主要因はストレスと考えられていることから、国は労働安全衛生法に基づく「ストレスチェック制度」を昨年12月1日から施行、50人以上の職場に義務化した。まずはこうした予防が大切だが、不幸にして「うつ病」に

なった場合、注意すべきは誤診である。うつ病と双極性障害(躁うつ病)は似て非なるもので、双極性障害であるのにうつ病と診断されて治療を受けると精神安定剤を服用すべきところ、抗うつ薬の服用で新たな病気(医原病)が作られ薬漬けとなり治療をさらに長引かせる。学会でも誤診の頻発が指摘されてきたが、対策として2014年

に保険適用となったのが光トポグラフィー検査で、これは患者の頭に近赤外線を出すプローブを装着し、脳を働かせる課題を出しながら反射して戻る量を測定する方法である。うつ病と双極性障害では異なるグラフを描くことを利用して診断の参考とすることで誤診リスクを低減させている。医療も頼らざるを得ないが万能ではない。ご存知の「健全なる精神は健全なる身体に宿る」は、そもそも、神様に争いの元凶となる富や地位など願掛けするのではなく、もし祈るとすれば「健やかな身体に健やかな魂が願われるべきである」という古代ローマ時代の出典の解釈が変化したものだが、医療だけに頼らず願掛けが成就するような日々を過ごすことが健全な精神と身体には必要だ。とはいっても、私は正月休みに食べ過ぎ飲み過ぎで増えた体重をまずは戻すことからですが。(^_^)



光トポグラフィー検査のグラフ例

「セミナーご案内」 ISO 2015年版 改訂&内部監査員養成セミナー 平成28年度開催日程 決定

以前よりお伝えしておりましたISO 2015年版への改訂について、ISO9001・14001は2015年9月15日にIS(国際規格)が発行され、JIS Q 9001:2015、JIS Q 14001:2015として日本語版も発行されました。いずれも3年以内の2018年8月までに移行審査を受けなければなりません。しかし、各社におけるマニュアルがそれぞれ異なってくるため、当社では移行に関するご相談は個別の対応を行い、コンサルティングにも応じさせていただくこととしました。また、毎年定期的に開催しておりますISO内部監査員養成セミナーは、旧版・新版それぞれの要求事項の体系と主な改訂ポイントを織り交ぜながら、内部監査員としての視点を養っていただけるよう継続して行ってまいります。平成28年度の日程は下記のとおりです。合わせて、各企業様で開催する出張セミナーも随時受け付けております。関心をお持ちの方、現在は遠方で受講されている企業様、ぜひ一度お問い合わせいただき、ご検討ください。お待ちしております。

開催日時(2日間コース) 9:00~17:00

開催日	ISO14001	2016年5月19日(木)・20日(金)
		2016年9月1日(木)・2日(金)
		2016年11月10日(木)・11日(金)
	ISO9001	2016年10月3日(月)・4日(火)
参加費用(税抜)	1名様につき: 28,500円 ※テキスト・資料・昼食・修了証書が含まれます。	

会場: 東海テクノ 本社
※詳細は当社ホームページをご覧ください。



教えて!
かわせみ先生

インクジェット プリンターの使用で 作業環境測定は必要なの?

一般家庭用プリンターの多くは水性の染料インクが使われているけど、業務用では耐光性や耐水性に優れている顔料インクが使用され、有機溶剤が溶媒として含まれている場合が多いんだ。有機溶剤の種類が有機溶剤中毒予防規則(有機則)に該当する物質で一定濃度以上の含有があれば、たとえ日付印字等、少量の使用であっても局所排気装置の設置や健康診断の実施、作業主任者の選任、作業環境測定の実施等が必要になるよ。作業場の形態や使用量、使用時間等によってはそれぞれ「適用除外」という申請による認定を受けられる場合もあるけど、作業者の健康と安全を守るために管理は徹底しておきたいね。平成28年6月からは労働安全衛生法の改正により化学物質のリスクアセスメントが義務付けられることもあるし、自社内で使用している化学物質については、少量であっても成分等の再確認が必要な時期だよ。

※詳細は当社へご相談いただくか、有機則第二~四条をご確認ください。

社員プチコラム

長浜 惟真(四日市分析センター ラボGr)

明けましておめでとうございます。東海テクノへ入社して早くも2年目となり、こちらの生活にも馴染んできました。最近、会社の先輩方の影響を受け、新たな趣味「登山」に目覚めました。東海地方は鈴鹿山脈・南アルプスなど登山スポットが満載で、登山愛好家にとって最高の立地となっています。3年かけて鈴鹿山脈のセブンマウンテンを全制覇することを目標に掲げました。今年も、登り調子で仕事もプライベートも躍進していきたいと思っております。



編集後記

今年は暖冬とは言われていましたが、本当に年末年始ともよい天候に恵まれ、穏やかな新年の訪れだと感じました。5月には伊勢志摩サミットの開催を控えており、三重県は注目を浴びて盛り上がっていますが、良いニュースで溢れる一年であってほしいですね。本年もよろしくお祈り申し上げます。(みっちゃん)

